

安芸高田市の歴史をたどる

中世安芸高田の武士団

穴戸氏 その三 史跡と伝説

穴戸氏の史跡は、五龍城をはじめ甲田町内に数多く残されています。特に歴代の墓所が多く残されていることは特徴の一つともいえましょう。

六代目城主穴戸元家の墓は深瀬の可愛川近くの田地にあります。右側の墓石には元家の法名と死去した年月日が刻まれています。これはかなり後世に記されたものようです。その息子で七代目の穴戸元源は、毛利元就の兄・興元と幾度も交戦したことで知られています。この元源夫婦の墓は、菩提寺・理窓院(下甲立)境内地南西にあります。

さらに元源の孫にあたる8代城主の隆家は、元就の長女・五龍と結婚し、元就の重臣・側近として活躍しました。その隆家夫妻の墓は菩提寺・天叟寺跡(上甲立)に石玉垣に囲まれた2基の墓があります。

また墓所以外では、山城跡の一つに三次市との境に近い国道54号線に面した丘陵上に岩屋城跡があります。この岩屋城は天文9年(1540)6月、尼子氏が郡山城攻めのため南下した際、この城を守備する穴戸元源の弟・深瀬隆兼は前面の可愛川沿いの通路を阻み、撃退したといわれています。江戸時代の軍記物語などに戦いのことが記されていますが、最近の研究では、この時の戦いを示す当時の記録は確認できず、郡山合戦に伴う6月の尼子氏来襲は無かったと考えられています。



穴戸元家の墓。二つの墓石があり、元家夫婦の墓との伝えもある。



穴戸元源の墓。五輪塔が建てられ、周囲は白壁で囲われている。



穴戸隆家の墓。2基ある墓いずれも宝篋印塔が建てられている。



岩屋城跡。頂上には70m x 20mの長大な郭がみられ、井戸跡も残っている。

小学生の時、最高に楽しい遊びがあった。それは「Sケン」。この遊びを体験している人も多しはず。▼体育の授業で、先生から教えてもらったのがきっかけ。グラウンドに大きなSの字を書いて、2つのチームに別れて宝物を奪い合う。Sの字の中がそれぞれの陣地。この中は両足で歩いて良い。陣地内以外はケンケンで移動をしないとイケなかった。宝物は陣地の奥に置かれている。勝敗はその宝物を相手の陣地から取って持ち帰ったチームが勝ち。攻防はまさに肉弾戦。ケンケンの時に押し合い、両足をついてしまったら失格。また陣地内でも入り口以外から押し出されても失格になってしまったように覚えている。(違うかも...)この遊びを休憩のたびに行っていた。一時期の流行になった。▼それこそ学年や男女入り混じってやっていた。服が汚れたり、破けたりするのはいつものこと。傷もたえなかった。なぜ、いまでも鮮明に覚えているか。それはみんなが本気で遊んでいたからだと思う。集中して、全力を出していた。だからとてもおもしろかったんだろう。▼楽しい遊びを、今の子どもたちにもたくさん体験してもらいたい。何歳になっても覚えていような遊びをいくつも持ってもらいたい。ふと、そう感じた。

人 輝く・安芸高田

広報あきたかた 4

A K I T A K A T A

APR 2005 No.14

発行編集 安芸高田市 企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791番地 Tel.(0826)42-5612 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/



「三矢の訓を胸に チーム一丸となって 目標に向ってがんばります。引き続き応援を よろしくお願いします。」

小野監督 談

2月24日(木)サンフレッチエ 広島のメンバーが清神社に 必勝祈願した。



地域を守る みんなを守る

高宮中学校生、女性防火クラブ、湧永製菓や八千代病院などの自衛消防隊、向井原自主防災会の皆さんが続いて消火訓練を行った。山田婦人消防隊は軽可搬ポンプから放水して、模擬家屋の消火訓練を行った。

威風堂々と 分列行進

消防団員は、他に本業をもちながらボランティア精神で地域の安全と安心を守るために、大いに貢献している。この日は841名の団員のうち、435名が参加した。残りの団員は災害に備え詰所に待機するとともに、水利点検や広報活動などそれぞれの地域で防災活動につとめた。



3月6日(日)安芸高田消防ヘリポートで、平成17年合併記念安芸高田市消防出初式が開催されました。これまで6町とも1月に開催していましたが、合併して1周年を迎えたこと、また3月7日は消防の日であることから、3月の開催となりました。これまでの出初式は、消防団の皆さんが中心となった行事でしたが、市の行事として新たにはじめるにあたり、市の防災に関わるすべての人が参加していくことになりました。消防署・消防団に加え幼少年女性防火委員会、自主防災会、自衛消防隊の皆さんも参加しました。午前10時。出初式ははじまりました。この日集まった皆さんが、順番に入場していきます。先頭は消防職員、続いて消防団員、幼年、少年、女性防火クラブ員、自主防災会と入場していきます。最後に入場した自衛消防隊の入場で、この日参加した708名が全員入場しました。

平成17年 合併記念

安芸高田市消防出初式



地上でも、空からも みんなを救う

広島県防災航空隊のヘリコプターによる救助訓練も行われた。これは大地震が安芸高田市を襲い、道路が通れない状況で、重症の患者さんを広島市内の病院へ搬送するという想定で行われた。

みんなの合言葉 火の用心

幼年消防クラブは市内の8つの保育園と1つの幼稚園で結成されている。出初式にはそれぞれの園で練習を重ねてきた「キッズ・ソーラン」を年長園児168名が披露した。この日集まった約500人の観客が子どもたちの周りを取り囲む。





④



⑤



②



③

1. プールの使い初めは、元オリンピック選手2名の泳ぎから始まった。続いて世界選手権大会出場者の模範泳法と続き、最後に国体にも出場した沼田高校の水泳部員が水泳披露を行った。
2. この日、市内の11名の小学生が参加した。使った感想は、「思ったより深かった」。
3. 沼田高校水泳部員が流れるプールを体験する。
4. テープカットが行われた。地元の小学4年生、藤保君も加わった。
5. 沼田高校水泳部員に泳ぎを覚えてもらう小学生。教えてもらったとおりやると早く泳げた気がしたという。
6. ジャグジーに入って、疲れを癒やす。



⑥



①

安芸高田市 吉田温水プール完成

子どもからお年寄りまで利用を

3月5日(土)吉田温水プールの落成式が開催され、いよいよ吉田温水プールが利用できるようになりました。式の中で児玉市長は、「子どもからお年寄りまでがこのプールで、体力づくりや健康づくりに取り組んでほしい」とあいさつを述べました。

この日、プールに来た人の感想

【小学生】

- ▼小学校のプールより深かった。
- ▼部屋の中も温かく、体が動きやすかった。
- ▼だれも入っていないところに入って緊張した。

- ▼どんなプールかとても気になっていた。
- ▼屋内プールのせいか、25メートルが長く感じた。

【小学校の保護者】

- ▼ガラス張りで明るくて、見やすいなと思った。
- ▼歩行用プールがあるのでぜひ、利用したい。
- ▼ここへの交通手段の問題があると思う。自分たちは自家用車で来れるけど、子どもたちやお年寄りは来にくいかもしれない。
- ▼いろいろな教室があれば、利用頻度が高まると思う。自分も個人で来ようと思ったらなかなか腰が重いけど、水泳教室に入り、水泳を習うことにすれば行きやすいと思う。

学校の安全・自分の安全

自分たちの身の回りにはいくつもの危険があります。地震や津波、大雨などの自然からの危険。他にも多くの危険があります。人から傷つけられる危険というのがあります。最近では学校を舞台にした事件も起こっています。大阪では卒業生が刃物を持って小学校へ入り、先生を傷つけたという事件のことはみんなも知っているでしょう。

事件が自分の学校で起こるかもしれない・・・

安芸高田市内の学校の先生たちは、学校にあやしい人が入ってきたことを予想して、「子どもたちを守る訓練を行いました。」「さすまた」という道具を使つての訓練でした。先生たちは警察官からさすまたの使い方を習いました。各学校に1本のさすまたが置かれました。さすまたはすべての危険を防ぐ道具ではありません。先生たちはさすまたを見ては「いつでも行動がとれるように」という気持ちを持ち続け、子どもを守り、子どもたちとの本当の信頼関係を作つていこうと約束していました。

本物の舞台とふれあう

— 刈田小学校 —

文化庁「本物の舞台芸術体験事業」(学校公演)

刈田小学校に、児童劇がやってきました。「天満のどらやん」という劇でした。主人公のどらやんが家でもなぎをさばこうと思つたら逃げてしまいます。そのうなぎを追いかける旅が始まります。畑へ、かさ屋へ、雲の上のかみなりのところへ、海の底の竜宮城へ、そして最後に陸へ戻つてうなぎを見つけたというストーリーでした。旅先でいろいろな人に出会い、仲良くなつていく主人公です。

人間味あふれるストーリーや語り口、それを支える和楽器に、子どもたちは劇の中に引き込まれていきます。テレビではある場面しか見えないけれど、生は全部が見える。生はすべてが同時に動く。テレビだと分からない本物の声の大きさ。役者さんたちの目の輝きや息のぬくもり、体中で表現するすごさなどを間近で感じました。「場面が変わるところが本みたいだった」と舞台演出に興味を持った子どももいました。

児童全員が劇の中に参加

この劇には、子どもたちが参加できる場面が作られていました。竜宮城の場面では、子どもたちが画用紙にエビや、魚や、海草などを書いたものを掲げて、みんなで海の中のようにすを作りました。主人公が子どもたちの方を見ながら、「あっ、エビがいるね」とのやりとりが生まれました。

お祭り好きな4年生。
メンバーとの共演に喜んでノリノリでやっていった。



劇団のメンバーと同じ舞台上に立った刈田小学校4年生のみんな。
一緒にがんばった記念にメンバーのサインをもらった。

子ども広報 あきたかたっこ

第9話

学校の安全・自分の安全



自分の身は自分で守ること 悪い大人ばかりじゃないこと

学校を一步出ると、自分の身は自分で守らなといけない時もあります。自分の身を守るため、これまで家族の人や学校の先生といろいろ交わしている約束があるはずですよ。例えば、出かける時は、行き先をつける、一人で夜暗くなつてから外を歩かない、自転車に乗る時はヘルメットをかぶるなどです。こういった約束を守ることで事故や事件から自分を守ることが出来ます。

最近には家に変な電話がかかってくることもあります。そんな時は、家族の人にすぐかわりましょう。一人の時は電話を切つてあとで家族の人に伝えましょう。

また、自分の周りには守つてくれる大人がたくさんいることを知つていてください。悪いことを考える大人は本当にごく一部です。多くの大人は良い人です。もしも学校へ行き帰りの時や遊んでいる時、危ないかもしれないと思つたら、近くにいる人へ助けを求めてください。必ず助けてくれるはずですよ。また、子ども110番の家があつたなら、そこにかけてみましょう。子ども110番の家は、みんながこわい目や危ない目、また困つたことがあつた時、助けるためにもうけられています。

また、4年生は舞台の上で共演しました。共演に向け、少し前に4年生は、劇団のメンバーに演技を教えてもらう時間がとられました。メンバーからは姿勢、発声、リズムのとり方、動きなどを教えてもらいました。本番では動きと、楽器と、歌とを3つ同時にやらないといけません。この日だけではできなかったもので、もらった練習用のテープで練習を行つてきました。練習はほぼ毎日行いました。

当日は3回のリハーサルを行いました。はつぴを着て、楽器を持って、8名がそれぞれお囃子のリズムに合わせて歌つて踊りました。参加した4年生からは、まずはみんな「楽しかった」と笑顔で話してくれ、「声は姿勢をよくして、お腹から頭をつきぬけるよう、目より高いところを見てあごを引いて声を出すようにと教えてもらった」、「自分の出番がいつくるのかなと心配だった」、「ばっちりできたとほめてもらえてうれしかった」などのいろいろな感想が聞けました。

動きのある本物にふれあえる機会

佐藤克子校長は、「絵画などは本物に出会う機会が身近にあります。音楽や劇などに出会う機会は少ないと思います。共演や会場全員の参加で、大きな感動と喜びをいただき、楽しさも満喫しました。このような素晴らしい事業を受けることができ、心より厚くお礼申し上げます」とこの事業が行えたことをとても喜んでいました。

子ども広報 あきたかたっこ

今、県内の施設に入っている児童
約 1,850 人

西部地区里親会の会員
32 人

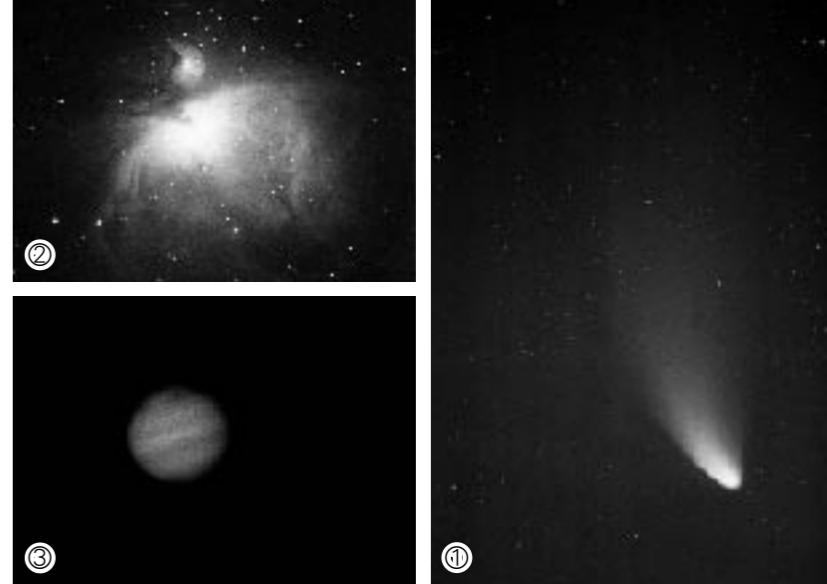
西部地区里親会で療育されている里子
10 人

人

広島県西部地区里親会／広島県(広島市を除く)には3つの里親会がある。福山市周辺で形成された東部地区里親会、三次市庄原市周辺で形成される北備地区里親会、そして呉、東広島、安芸高田、廿日市、大竹などで形成されているのが西部地区里親会。児童相談所などと連携をとりながら里子の受入れを調整したり、親同士のネットワークを強めて悩みを相談したりする会です。

輝く

「写真は得意ではないんだけど」と笑いながら見せてくれた宮原さんが撮影した写真。①ヘールボップ彗星②オリオン星雲③シューメーカー・レビー彗星が衝突した時の木星。木星の上半分に黒い点が、その衝突によるもの。皆既日食は、日本でも2009年に奄美大島と屋久島の間で見えるそうだ。



天体の同好会みたいな会があればなと感じています。

体験できる最高の自然現象、皆既日食

「皆既日食。月に太陽が隠れる。半分くらいかくれると、空も青が消えて灰色に暗くなる。どんどん寒くなっていく。恐怖を感じ、体が震えてくる。30秒くらい前、太陽の周りにコロナがうっすらと見えてきた。昼なのに明るい星が見えてくる。月の谷の部分からキラッと輝くダイヤモンドリングが見える。いよいよ皆既に入る。」向原町の宮原義幸さんは、インドネシアで見た皆既日食の時のことを、こう話してくれました。

テレビで見た皆既日食にみせられてしまったそうです。「一度生で見たい！」人が体験できる自然現象の中で最高のものだとも言われる皆既日食。その光景を体験したら、言葉が出なかったそうです。皆既日食については頭では理解しているも鳥肌が立ち、それまでの人生の中で一番のインパクトを受けました。

手づくりの天体望遠鏡

宮原さんが天体に興味を持ちはじめたのは、小学生のころ。中学生

のころからは、天体望遠鏡がほしいと思うようになりました。さすがに本物の望遠鏡を買うお金は中学生にはなく、買えないのなら自分でつくってみようと、望遠鏡づくりをはじめます。

天文関係の本に望遠鏡の作り方が掲載されていました。いろいろ素材も工夫して作っていました。筒の部分は厚紙やパイプ、木、鉄板と、だんだんと良い望遠鏡を作りたいという気持ちも高まってきます。「望遠鏡をつくるのが目的になっていった時期もあった」という宮原さん。レンズも自分でガラスを磨いて作っていました。何から何まで手づくりでした。

気軽に天体同好会があれば...

「できることであれば、子どもに



宮原 義幸 さん

写真やコンピューターで処理している画像は、あまりにも色が出すぎていたり、きれいに写りすぎたりしていて、イメージが先行しすぎてしまうのではないかと感じている。印刷物は紙とインクで作られているもの。現実を伝えたい。

星を見せてやりたい」と思っている宮原さん。生で見ることの大切さを知ってもらいたいです。「星は、はじめて見る人には見えにくいことが多いです。特に星雲などは見えにくい。まずはのぞく穴に目をあわせられない人もいます。星は知識を持つことで、より美しく見えます」自分で子どもたちを集めて観測会を行っても、4、5人が限度だろうといいますが、もう少し人数が増えたいと見きれない。そこで、この安芸高田に気楽な同好会みたいな会があればいいと感じています。集まってワイワイと言いなながら望遠鏡のぞいたり、子どもを集めて観測するときに協力体制が取り合えたり。いろいろな年代の人と天体を通じての交流ができればと感じています。

里親を「ご存知ですか？」

「わが国は経済大国へと成長し、私たちの生活もある意味豊かになっています。その中であって、家庭に恵まれない子どもたちが施設にはあふれていることを「ご存知でしょうか。家庭ではミルクを与える時ぐらいいはゆったりと、子どもの目を見ながら語りかけながら接すると思いますが、施設ではミルクを与える間も、他の子に目を向けていなければならないのが現状です。(中略)」

里親の仕事は、人生にリズム感を与えてくれます。また子どもがいることにより、ふだん接しない社会に目を向ける場を与えてくれ、視野が広がります。もちろん「そんな余裕がない」、「年寄りがある」、「我が子がいる」、「病人がいる」といろいろあると思います。子どもはそういう家庭の中で育ちたいのではないのでしょうか。(中略)

この安芸高田市がたぐさんの里親でいっぱいになりますよう、心よりお待ちしております。

このメッセージは、西部地区里親会に所属している村本さんからだだきました。村本さんの子どもが高校時代、アメリカの高校生とホームステイ



村本 二三 さん

「最近、道路やペットなどの里親制度は会員が増えていると聞きます。しかし、人間の里親はなり手がいない。人間が一番のはずなのに。」と考えることがあるそうです。

などの交流を行った時、子どもを受け入れることの喜びを知り、その後何か自分たちで取り組めることはないだろうかと探していました。そして里親のことを知り、子どもの就職で夫婦2人になることもきっかけに、本格的に取り組みをはじめました。

短期の里親でも

基本的に里親はボランティアです。里親には、家族のケガや病気などで子どもを見られない期間や、お盆とお正月などの短期間に受け入れる短期里親。家庭に恵まれない子どもを長期にわたって療育する療育里親、虐待を受けた子どもを預かる専門里親などがあります。

以前に施設に1週間研修に行った時、感じるようになりました。現在施設に預けられている子どもは、のぞま

れずに生まれてしまったということでした。親はいるのです。かわいい名前を付けられています。しかし、親たちは面会に来て抱いてどうしようとはしない。少しあやしてそれでおしまい。そんな子どもたちが施設にはいるのです。

「我が子が一人増えたと思えば」という勇気が必要でしょう。「どうなるのだろう」という不安もあるでしょう。「なかなかそこまでは...」という気持ち、人から「よう見てよ」と言われることもあるでしょう。それでも「最初は里親会の賛助会員へ登録してもらって、なれてきたら短期里親へと変わってもらえたら」と望む村本さん。愛情さえあればいかなる家庭でもできるボランティアではないでしょうか？



販売所の垣根も取り払われた 安芸高田市としてフードフェスタに参加

2月26日(土)と27日(日)広島市のグリーンアリーナでフードフェスタが開催されました。安芸高田市から26の団体が出店しました。体育館内には野菜や花といった新鮮な産物から、豆腐やみそ、しょうゆや焼肉のたれといった加工品、屋外ではヤマメの塩焼きや特製うどんなどの販売がおこなわれました。合併してはじめて参加となり、これまでは6つの町の垣根がこの販売所にもありましたが、その垣根も取り払われていました。安芸高田市の青いそろいのはっぴを着て、応援し合いながら、それぞれの商品を販売していました。



特老や環境問題などへ熱心な質問が はじめての団体懇談会が向原で開催

団体としてはじめての懇談会の申込みとなった、向原女性会・向原白ばら会・向原生活学校との団体懇談会が2月28日(月)向原公民館で開催されました。行政対話集会和題したこの懇談会では、司会を門橋政子代表が務められ、現在建設中の特別養護老人ホームの状況や環境問題などに熱心な質問がありました。また当日は、広島大学の安藤忠男名誉教授に助言者になっていただき、懇談会の最後に、「女性が地域を動かすくらいの力をつけてほしい」とエールを送っていただきました。



人生は楽しく面白く 第19回吉田文化講演会

3月5日(土)第19回吉田文化講演会実行委員会主催、安芸高田市、安芸高田市教育委員会、中国新聞社後援の文化講演会が、吉田公民館で、落語家三笑亭夢之助さんを招いて開催されました。「人生は楽しく面白く」の演題で約1時間30分、本当に面白おかしく手振り身振りで観客を笑わせていました。来場者は約200名で、皆さん満足したお顔で会場を後にしました。
吉田地区コミュニティ推進協議会レポーター 檜山義夫



茶道から多くのことを学ぶ 来原小学校卒業記念茶道教室

3月1日(火)来原小学校の5・6年生21名が卒業記念茶道教室を行いました。この日の先生は、来原地域の佐々木キミエさん。児童たちはお茶の作法から、「座ぶとんには後ろから入ってね」や「あいさつは目と目を見て行わないといけませんよ」と日ごろの生活でも必要なことを教わりました。佐々木さんは、児童たちに「はじめてお茶を味わった人も多かったけれど、皆さん上手でしたよ。茶道には大人になっても大切なことが多くあります。日々の生活でも守って、まっすぐな、この地域を盛り上げるような大人になってくださいね」と気持ちを伝えました。



大賞
藤原 諒太さん
(甲立小6年)



大賞
延近 亜希子さん
(向原中3年)



市内から1862点が応募 第2回安芸高田市児童・生徒自画像展

芸術による感性の育成と地域交流を目的として、昨年秋より安芸高田市内の小・中学生を対象に八千代の丘美術館が自画像の募集をしたところ、1,862点の応募がありました。

2月12日(土)八千代の丘美術館で、優秀賞の授賞式を開催しました。どの自画像も、しっかり自分と向かい合い、見つめて描かれた作品ばかりでした。



半世紀を越す大会に 第51回広島県甲田剣道大会

2月11日、甲田中学校体育館において「第51回広島県剣道大会」が開催されました。広島県内各地の強豪チーム(129団体)が集まり、レベルの高い熱戦が繰り広げられました。この大会は、指導者をはじめ後援会・剣道部OBなど関係者の、よりよい大会にしようという熱い思いによって支えられ、半世紀を越す歴史ある大会となっています。その熱意は確実に少年少女の剣士にも伝わっており、後々まで引き継いでくれることでしょう。



日ごろの練習の成果を披露 2年に一度の八千代の文化祭

2月20日(日)八千代文化施設フォルテで、「八千代の文化祭」が開催されました。公民館教室で学んでいる生徒さんたちの日ごろの活動の発表と、八千代郷土芸能保存会の皆さんによる、神楽、田楽、民謡や、八千代中学校生徒さんによるコーラスなど多彩な催し物がありました。当日は、400人余りの人が来場し、出演者に対して盛んに拍手をおくっていました。

AKI TAKATA
My Town Topics

ホット
な
話題

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事を知らせてください。

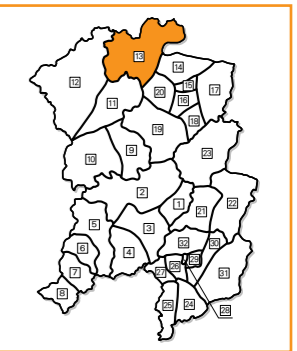
連絡先 安芸高田市 企画課
TEL 42-5612
〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791番地
Eメール info@akitakata.jp

川根せりふんまつり

2月20日(日)川根小学校でせりふまつりを開催しました。「伝えよう 育てよう 地域の文化」が言葉の、川根の年に一度の発表会です。このまつりに向け、それぞれの地域で準備に取り組みます。舞台の上に立つことが得意な人、小道具を作ることが得意な人など得意分野の發揮や、1つの目標に向かって取り組むことで地域の輪を広げることが大きな目的です。そのほかにも、世代間の交流や、来場者との交流などの楽しみもあります。



今回のまつりでは、他地域との交流もありました。船佐小学校の子どもたちが「ふなさつこ太鼓」を発表してくれました。その子どもたちの保



レポート8
川根振興協議会
振興レポーター
藤本悦志

護者も多く訪れ、まつりを盛り上げてくれました。

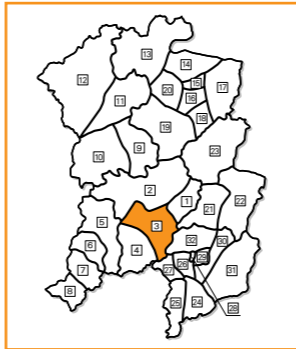
保育園と老人会、小学生たち、教職員、民謡グループなどの発表、子ども神楽、各地域の発表と続きました。各地域の発表は、上・中・下に分かれてそれぞれ約1時間がとられていました。正月明けからこの日に向けて練習を重ね、熱気の高まった舞台が続いていきました。「あはれは、だれかねえ」会場からは着物を着て化粧をして、熱演するそれぞれの演者に対して多くの声援がおくられていました。

振興会 レポート

32の地域振興組織の取り組みを紹介するコーナーです。



レポート9
可愛地区コミュニティ推進協議会
レポーター
末長量平



自治懇談会

2月26日(土)午後1時30分から山手・円浄寺で、可愛地区コミュニティ推進協議会主催による自治懇談会を開催しました。行外は雪の舞う悪天候にも拘わらず、多くの皆さんが参加されました。



政側からは児玉市長ほか関係する部課長など約10名が出席され、可愛地区の皆さんも約80名が集まり、総勢90名の会となりました。

懇談は当協議会新川辰二会長のあいさつに始まり、児玉市長の市制への熱い思いが伝わる話を聞いた後、あらかじめ提出していた可愛地区の悩みや要望を聞いてもらい、それを市長を中心に答えて頂きました。

当日は質疑事項が多く、予定時間を延長して頂かなくてはならなかったといったアクシデントもありましたが、可愛地区の問題に熱心に質問される皆さんと、これに対して丁寧に答えてくださる市長さんや市担当職員の方々の対話の中で懇談会は進み、盛会の内に終了しました。

安芸高田

消防



安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
ホームページ <http://www.akitakata.jp/119/>

平成17年度危険物取扱者試験

ガソリン、灯油などの危険物を一定数量以上貯蔵・取り扱う場合は、危険物取扱者の資格が必要となります。

■とき 6月19日(日)
(広島市、三次市の場合)

■願書受付期間

4月13日(水)～26日(火)

※願書は安芸高田市消防本部や各支所にあります。

※詳しくは、消防本部防災課予防係へお問い合わせください。

救急救命士の 病院実習にご協力を

気道を確保する手段の一つに気管挿管(気管内にチューブを通す方法)があります。この方法は医師しか行うことができませんが、平成16年7月から、定められた講習を受けた救急救命士が行えるようになりました。

現在、安芸高田消防署では気管挿管が行える救急救命士を育成しています。定められた講習の中には病院での実習があります。患者さんから同意を得て、医師の立会いの下に実際に気管へチ

ューブを入れる実習です。皆さんが病院で手術などを受ける際、救急救命士による実習のお願いをするかもしれません。その時にはご協力をお願いします。気管挿管を行える救急救命士が増えることは、救える命が増えることにつながります。

文化財防火デーに伴う 消防訓練を実施



毎年1月26日は奈良の法隆寺金堂の国宝、十二面壁画が焼失したことを期に文化財防火デーとされています。

これにちなみ、平成17年1月23日(日)甲田町高田原の高林坊で、安芸高田消防署、安芸高田

市消防団甲田機動隊、甲田第5分団そして高林坊関係者により消防訓練を行いました。

高林坊は五龍城の主、宍戸氏ゆかりの寺で、梵鐘は五龍城の陣鐘で宍戸氏防長移封の時、高林坊へ寄進されたものと伝えられています。

このような重要文化財を含め市民の皆様様の生命、身体及び財産を火災から守るため一人一人が火の取り扱いに気をつけましょう。

広島県消防職員意見発表会

■とき 4月13日(水)

午前10時50分～

■ところ

美土里山村開発センター
広島県下18消防本部の代表者が一同に会し、消防に関する自らが体験した事例をもとに意見発表会が開催されます。安芸高田市消防本部からも2名の職員が出席します。

消防に助けを求める人たちの本當の思いを感じ、いかに活動に生かしていくのか、消防への熱き思いを傍聴していただければ幸いです。

医療費は年々増加 疾病統計を参考に 健康な体づくりを

生活の中で最も行いやすい運動が「歩く」こと。歩数計をつけると、一日の歩数がわかります。まずは自分の一日の歩数を知って、少しずつ増やすように習慣づけましょう。



安芸高田市では、老人保健受給者の皆さんの健康管理に役立ててもらうため、疾病統計を行っています。ある月の1カ月の内容を掲載していますので参考にしてください。

全体的に老人保健はもとより、国民健康保険・介護保険など、医療費などは年々増加しています。おかしいなと思ったら、早めにかかりつけのお医者さんに行つて診てもらったり、安芸高田市が行う総合検診や人間ドックなどを受けたらして、早期発見・早期治療に努めてください。

また、常日頃食事など健康管理に気をつけ、長続きができる散歩やウォーキングなど運動を心がけましょう。

もしも交通事故にあったら
運転免許証などで相手方を確認し、どんな小さな事故でも警察に届出し、軽いケガでも病院で診てもらいましょう。

その後、老人保健受給者は、市役所や各支所に届出してください。そうでない方は、それぞれの保険者に届出してください。

診療区分別件数及び医療費の構成割合

1ヵ月の受診件数と安芸高田市が医療機関等に支払った医療費です。

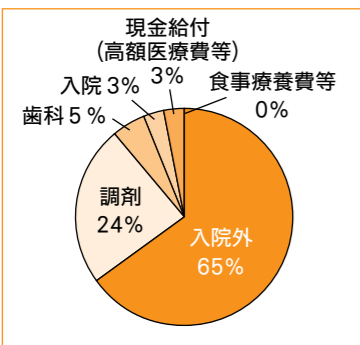
●受診件数

入院外	10,796 件
調剤	4,047 件
歯科	789 件
入院	548 件
現金給付(高額医療等)	488 件
食事療養費等	12 件
合計	16,680 件

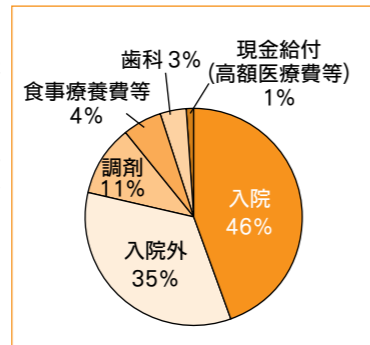
●医療費

入院	201,062,377 円
入院外	153,675,646 円
調剤	49,890,235 円
食事療養費等	15,817,570 円
歯科	12,819,992 円
現金給付(高額医療等)	3,415,281 円
合計	436,681,101 円

●受診件数の構成割合

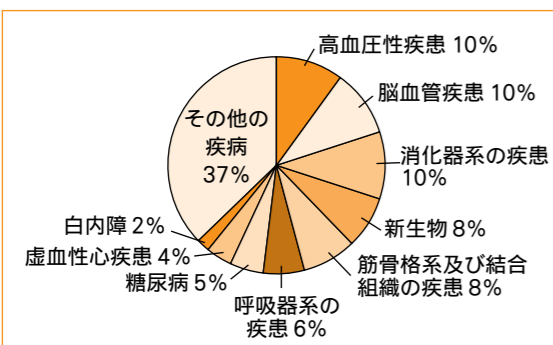


●医療費の構成割合



主な受診内容と医療費

●受診内容



	医療費	受診件数
高血圧性疾患	45,767,270 円	2,143 件
脳血管疾患	45,706,900 円	546 件
消化器系の疾患	42,548,330 円	1,494 件
新生物	34,434,660 円	536 件
筋骨格系及び結合組織の疾患	34,279,130 円	1,596 件
呼吸器系の疾患	27,421,130 円	482 件
糖尿病	20,452,710 円	584 件
虚血性心疾患	16,677,960 円	477 件
白内障	9,984,480 円	1,015 件
その他の疾病	159,408,531 円	7,807 件
合計	436,681,101 円	16,680 件

広島県の事務・権限の一部を 安芸高田市が担います。

市民に身近な行政は、最も身近な市役所で

安芸高田市は、地方分権の進展や、県の事務・権限移譲により、地方自治の実現をめざしています。県の事務・権限・財源の移譲により、これまで県が行ってきた仕事のうち、市民にとって最も身近なものは、市が行うこととなり、市民の利便性を高めます。また、地域の実情により、住民の思いにそえる事務・事業の展開をめざすことが可能になります。

地方分権推進の背景

我が国の、国際的地位や、役割が高まってきており、外交、安全、経済摩擦などさまざまな面で国のもつ役割は、その重要性を急速に増してきました。一方で、権限、財源、人間、情報を中央に過度に集中させるこれまでの中央主導の画一行政では、全国画一の統一性と公平性が確保される反面、地域的な諸条件の多様性や多様な住民ニーズに

適切に対応できなくなりつつあります。

国の責任で行う事務、県の責任で広域的に行う事務、市町村の責任で地域の実態を考慮して進める事務をはっきりさせる必要性があり、国・地方の役割分担の見直しが求められています。

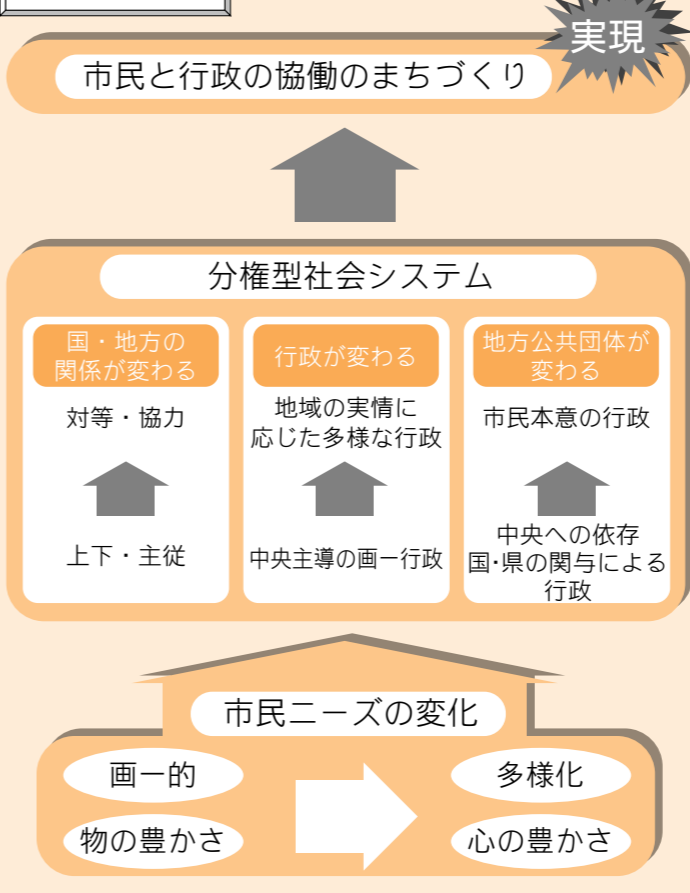
地方分権の受け皿となる市町村は、「弱体である」「分権を受けける能力が不十分である」とされてきましたが、現在は、合併や人材育成などを進めることで、少しずつ組織力・財政力など基盤強化を図っています。

地方分権が進むと

市民の自主性・主体性により、市と共にまちづくりなどの仕事を決めることができるようになります。

国、県、市のそれぞれに役割と責任の範囲が明確となり、責任逃れができなくなります。国の画一的な基準や省庁ごと

地方分権社会



の「たて割り行政」にしばらくは、地域の実情やニーズに合った個性的で多様な行政を展開することができるようになります。国や県に対する手続き、関与などが必要最小限のものとなり、労力・経費などが削減されるとともに、住民にとっても事務処理手続きが簡素化されます。

安芸高田市への移譲

平成17年度4月から県の事務の一部を、安芸高田市が行います。

安芸高田市に移譲される事務

- 県道(国道に準ずるものを除く)に係る維持修繕
- 県道に係る単県道路改良事業
- 用地買収・補償等

担当部局は、建設部建設課です。TEL 47-1201

そのほかの事務・権限も、平成17年度でその調整を行い、平成18年度以降、可能なものから順次受け入れを進めることにしています。

安芸高田市長期総合計画

総合計画審議会の
審議を終え、3月定例会へ上程

安芸高田市の10年先の姿を描いた基本構想と、この基本構想の実現に向けこれから5年間で行う仕事をまとめた基本計画が、このたび総合計画審議会の審議を終えました。

3月4日(金)、総合計画審議会の佐藤会長と山岡副会長は児玉市長へ、審議を重ねた計画書(案)を手渡しました。佐藤会長は手渡す際に、「委員のみんなが積極的に意見を出し合い、活発な議論を行った結果です」と市長に伝えました。

将来像を「人 輝く・安芸高田」住民と行政が奏でる協働のまちづくりを目指してと、この計画書は、3月の議会で審議され、議決を経て成立する予定です。この計画の内容はこれから広報誌でお伝えしていきます。



子どもの体力向上タウンミーティング

体力づくり=運動・がまん・やりきれる・健康など力づくり

①デオデオアーチェリー部の濱野選手から指導を受けた。濱野選手からは「しっかりと外で体を動かして遊んでください」というメッセージが子どもたちに贈られた。②パネルディスカッションでは、久城さんと岩田くんの2人の小学生も参加。③小学生の児童も多く参加した。みんな熱心に話を聞く。



2月20日(日)、「子どもの体力・運動能力の低下などによる将来の生活習慣病への危険性が増加しています。その危険性を防止するため、意見交換などを行い、外遊びやスポーツの重要性や正しい生活習慣の理解を促進する」ことを目的に、全国で初めて「子どもの体力向上タウンミーティング」が開催されました。午前中の講演では、早稲田大学の竹中教授が、「身体を動かすことを続けていくには、合図ときっかけづくりをして自分を奮い立たせる。自分にごほうびをあげる。毎日の生活の中で、できたこと、できなかったことをチェックして生活を見直していく。そして何か分かりやすい目標を作る。」といった子どものやる気を出す方法や、保護者が子どもに「よくやったね」と声をかけたりして自信をつけてあげる大切さなどについて話されました。また、身体を動かしている子どもはストレス症状が少ないと報告されました。午後からのパネルディスカッションでは、基本的な生活習慣の大切さや、運動能力だけでなく、がまんできる力、やりきる力、健康な体といった、いろいろな力をつけていくことが大事であると話し合われました。

お役立ち
情報

- 市役所本庁
TEL.42-2111(代)
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎
TEL.47-4021(代)
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎
TEL.47-1201(代)
(建設部)
- 市役所第3分庁舎
TEL.42-0049(代)
(教育委員会)
- 消防本部
TEL.42-0931(代)
- 八千代支所
TEL.52-2111(代)
- 美土里支所
TEL.54-0311(代)
- 高宮支所
TEL.57-0311(代)
- 甲田支所
TEL.45-4111(代)
- 向原支所
TEL.46-3111(代)

各種委員

行政相談委員の委嘱

総務課

TEL.42-5611

平成17年4月1日付けで、次の方が委嘱されることになりました。委嘱期間は平成19年3月31日までです。

- 中田俊三(吉田町 再任)
連絡先 42・2778
 - 藤本謙治(八千代町 再任)
連絡先 52・2048
 - 西村隆司(美土里町 再任)
連絡先 54・0214
 - 田中房人(高宮町 再任)
連絡先 57・0615
 - 中川敏明(甲田町 再任)
連絡先 45・2701
 - 奥田秀生(向原町 新任)
連絡先 46・3270
- ※向原町行政相談委員の下間俊乗さんの退任に伴い、奥田秀生さんが委嘱されることになりました。

■行政相談委員とは
国民と行政のパイプ役です。

催し物

第17回 美土里祭

美土里支所地域振興課
TEL.54・0312



役所や公団などの仕事に対して住民の意見や要望を伝え、問題解決を促進することが目的です。総務大臣から委嘱されます。



- とき 4月29日(祝)
午前10時～
- ところ 神楽門前湯治村
メイン会場 神楽下1ム

■内容 スタンプラリー(先着200名)、美土里芸能、ヤマメのつかみどり、神楽記念植樹、はやし田など。各種商品の販売やバザーコーナーもあります。

土師の八千代湖
5,500本の桜が見える
八千代湖畔祭実行委員会
(八千代町サイクリングターミナル)



八千代湖畔祭実行委員会では夜桜も楽しめるよう桜ちようちんを設置します。皆さんもお花見に出かけてみませんか。

- 桜ちようちん点灯
3月27日～4月17日
午後6時30分～午後10時

AKITAKATA Information

桜まつりステージショー
子ども神楽発表会

八千代町湖畔祭実行委員会
(八千代町サイクリングターミナル)

TEL.52・2841

- とき 4月3日(日)
午前10時～
- ところ 八千代文化施設
フォルテ(八千代町佐々井)
- 内容 市内外の子ども神楽
団5団体による発表会
- 入場 無料

八千代の丘美術館
センターギャラリー展示

芸術農園「四季の里」八千代の丘美術館
TEL.52・3050

- 開館時間
午前10時～午後5時
- 入場料 無料
- 未滿 誠子 洋画展
4月1日(金)～4月11日(月)
- 橋本 勇夫 『音』の美術展
4月15日(金)～4月25日(月)

募集

安芸高田市ふれあい農園
(尾原ふれあい農園)
会員募集中

地域営農課 TEL.47・4022



おいしい野菜を自分で作って食べてみませんか。畑1区画(30㎡)を貸し出しています。

- 農園の場所 向原町坂
- 年会費
1区画10,000円
- ※農園は全25区画あります。
- ※農具(くわ、かま、スコップ、一輪車、管理機他)は貸し出します。
- ※管理棟には、トイレ・シャワー・休憩室があります。
- ※市のホームページでも募集を行っています。

お役立ち情報

- 市役所本庁
TEL.42-2111(代)
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎
TEL.47-4021(代)
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎
TEL.47-1201(代)
(建設部)
- 市役所第3分庁舎
TEL.42-0049(代)
(教育委員会)
- 消防本部
TEL.42-0931(代)
- 八千代支所
TEL.52-2111(代)
- 美土里支所
TEL.54-0311(代)
- 高宮支所
TEL.57-0311(代)
- 甲田支所
TEL.45-4111(代)
- 向原支所
TEL.46-3111(代)



AKITAKATA Information



カーブを応援しよう

楽天ゴールデンイーグルス戦 広島広域都市圏形成懇談会

電話 ☎(082)504・2016

優勝に向けがんばっている「われらがカーブ」を広島広域都市圏でいっしょに応援しよう。

■とき・ところ 5月21日(土) 午後2時〜広島市民球場

■チケット 当日、球場正面入口付近で配布。正午から午後2時まで。

■募集人数 300人

■参加費 1人 2,500円 (弁当・飲物代を含む)

※1塁側2階B指定席 ※参加者全員にカープグッズ、他にも抽選で素敵なプレゼントが。

■申込 往復ハガキに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号(当日連絡可能な番号)を記入。締切4月25日(月)消印有効。

※1枚で5人まで申し込みます。 ※3歳以上は参加費が必要。小学生以下の場合には大人の同伴が必要です。

自然体験活動

推進ボランティアの養成

フレイルリーダー養成講座

吉田少年自然の家 ☎42・2311

■とき ▼1回目 5月21日(土)〜22日(日) ▼2回目 6月25日(土)〜26日(日)どちらも一泊二日

■対象者・定員 高校生・大学生・社会人 30人

■参加費 5,500円 (1回につき)

■内容 自然体験活動の知識や技術の習得 CONE(自然体験活動推進協議会)リーダーの資格を取得したい人は2回とも受講してください。

■申し込み ①参加者名(ふ

広島県職員採用試験(予定)

広島県人事委員会事務局

電話 ☎(082)513・5144

■第1回警察官試験

●受付期間 5月2日(月)まで

●受験資格 昭和50年10月2日から昭和62年4月1日まで

●大学卒業程度試験

●受付期間 5月19日(木)〜6月8日(水)

●受験資格 昭和51年4月2日から昭和59年4月1日まで

●卒(卒見込)の者

※これは予定です。試験に関する詳しい内容は、広島県人事委員会事務局へお問い合わせください。

めざせ、国家公務員

国家公務員採用試験の計画です

人事院中国事務局

電話 ☎(082)228・1183

●大学卒業 国家公務員1種、国税専門官、労働基準監督官、国家公務員II種、法務教官、航空管制官

●高校卒業 国家公務員III種、刑務官、入国警備官、皇宮護衛官、航空保安大学校学生、海上保安大学校学生(特別)、海上保安学校学生、海上保安大学校学生、気象大学校学生

■受付期間 4月1日から

■受験資格、受付期間、受験日などは、受験する職によって違ってきます。

平成17年度自衛官募集

自衛隊司令部募集案内所

電話 ☎(082)815・9980

●申込先 広島国税局など

●1次試験日 6月12日(日)

●受験申込書の請求 吉田税務署にあります。

②昭和59年4月2日以降生まれで、大卒者及び平成18年3月までの大卒見込者。人事院が大卒と同等の資格があると認める者。

■申込期間 4月1日(金)〜4月15日(金)まで(4月15日消印有効)

■1次試験日 6月12日(日)

■受験申込書の請求 吉田税務署にあります。



技術海上幹部

資格▼大卒 38歳未満の者

■技術海曹 免許の部

資格▼20歳以上の者で国家免許資格取得者など

■技術海曹 大学・短大・高専卒(見込含)の者

資格▼20歳以上の者で大学・短大・高専卒(見込含)の者

■受付期間 5月9日(月)〜5月27日(金)まで。

中国・四国地区にある国立

大学法人などの職員採用試験

があります。

■受付期間 4月1日(金)〜8日(金)

■1次試験 5月22日(日)

■受験資格 昭和51年4月2日から昭和61年4月1日生まれの人

※受験申込書は中国・四国地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会(広島大学人事課)

試験実施委員会(広島大学人事課)

電話 ☎(082)424・5616

中国・四国地区にある国立

大学法人などの職員採用試験

があります。

■受付期間 4月1日(金)〜8日(金)

■1次試験 5月22日(日)

■受験資格 昭和51年4月2日から昭和61年4月1日生まれの人

※受験申込書は中国・四国地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会(広島大学人事課)

試験実施委員会(広島大学人事課)

電話 ☎(082)424・5616

中国・四国地区にある国立

大学法人などの職員採用試験

があります。

■受付期間 4月1日(金)〜8日(金)

■1次試験 5月22日(日)

■受験資格 昭和51年4月2日から昭和61年4月1日生まれの人

※受験申込書は中国・四国地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会(広島大学人事課)

試験実施委員会(広島大学人事課)

電話 ☎(082)424・5616

中国・四国地区にある国立

大学法人などの職員採用試験

があります。

■受付期間 4月1日(金)〜8日(金)

中、県政の様々な課題について、インターネットを通して提言を行うモニターを募集します。

■対象 満16歳以上の県民

■募集期間 4月1日〜30日

■定員 200人

■応募方法 県ホームページ

http://www.pref.hiroshima.jp/

の「県政提言コーナー」から応募してください。

定員になり次第

受付を締め切らせていただきます。

ご了承ください。

(開催日・時間・定員・受講料などは直接ご確認ください。)

■4月からはじまる講座

パソコン基礎・ワード基礎・エクセル基礎 3日間・エクセル実践 3日間・新入社員研修 3日間・日商簿記3級講座・英会話講座(短期)・手話講座・フオークリフト

運動技能講習

【委託訓練】雇用保険受給者対象

OA事務科 4月12日〜7月17日(3ヵ月間)午前9時〜午後4時 定員20名

保健と福祉

突然体調が…。そんな時

休日・夜間当番医

《休日・午前9時〜午後6時

4月3日(日)

えのきクリニック(吉田町)

【内科・外科】TEL.47・0111

4月10日(日)

中村医院(向原町)

【外科・胃腸科】TEL.46・5588

4月17日(日)

やまね八千代町クリニック

(八千代町)

【内科】TEL.52・7110

4月24日(日)

こだま整形外科医院

(吉田町) 【整形外科】

TEL.43・2800

4月29日(祝)

白川医院(向原町)

【内科】TEL.46・2041

【休日・夜間】24時間対応

吉田総合病院(吉田町)

【救急診療所】TEL.42・0636

※都合により変更になる場合があります。出かける前に医療機関へお問い合わせください。

高齢者の外出支援サービス

(医療機関移送)を全市に拡大

高齢者福祉課 ☎42・5618

●対象者 次のすべてに当てはまる方です。(詳しくは、お問い合わせください。)

●おおむね65歳以上の方

●さまざまな理由で臥床や車椅子を利用しているため、一般の公共交通機関を利用することができない方。

●収入が一定額未満の方。

●サービス内容 自宅と市内医療機関との間の通院支援(収入により次の方法に分かれます。)

●タクシー利用助成券(距離で500円から2,000円)

●社会福祉協議会の車で移送

●利用回数 月4回(2往復)

●利用申込 高齢者福祉課が各支所市民生活課で申請してください。(各在宅介護支援センターかケアマネージャーさんに相談してください。)

●注意点 “移送”のサービスです。車に乗ることや病院内での移動は、家族の支援が必要です。

●家族の支援が期待できない場合、ホームヘルプサービスなどを組み合わせてください。

医療保険 国保などの加入・喪失手続きはお早めに

保健医療課

電話 ☎42・5619

3月から4月は、医療保険の異動の多い季節です。国保から社会保険に変わった時、あるいは退職して国保に加入したい時は、届出が必要です。

■国保に加入するとき

印かん、職場の健康保険をやめた証明書、年金手帳または年金証書が必要です。

■国保をやめるとき

印かん、職場の健康保険の保険証、国保の保険証が必要です。

社会保険から別の社会保険に変わるときも、月をまたぐなど間が空く時は国保加入の届出が必要です。

■届出の手続き

市役所保健医療課か各支所市民生活課で行ってください。

21

お役立ち情報

- 市役所本庁
TEL.42-2111代
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎
TEL.47-4021代
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎
TEL.47-1201代
(建設部)
- 市役所第3分庁舎
TEL.42-0049代
(教育委員会)
- 消防本部
TEL.42-0931代
- 八千代支所
TEL.52-2111代
- 美土里支所
TEL.54-0311代
- 高宮支所
TEL.57-0311代
- 甲田支所
TEL.45-4111代
- 向原支所
TEL.46-3111代



AKITAKATA Information



**BCG予防接種 4月から生後3カ月
6カ月の子どものみ個別接種**
保健医療課 TEL.42-5619

BCG接種は4月から医療機関での個別接種になります。
■対象 生後満3カ月〜6カ月未満の方
■方法 接種券を発行します。希望者は満3カ月になったら、医療機関で接種を受けましょう。

■医療機関 吉田総合病院小児科/平原内科医院/おおはた産婦人科/えのきクリニック/佐々木クリニック/竹本外科胃腸科/増田内科小児科医院/徳永医院/白川医院
※医療機関は予約が必要です。接種日や接種時間など詳しくは、対象者へ通知でお知らせします。
※生後6か月になると、市が行う法定のBCG接種の対象ではなく、希望の方は全額自己負担で任意接種を受けることになります。接種を希望する方は、受け忘れないように注意してください。

市内全域対象の子育て相談室 保健医療課 TEL.42-5619
ひとりでも悩まず、負担感や不安感をだれかに聞いてもらうのも気持ちが悪くなる1つの方法です。次のとおり子育て相談会を開催します。
■とき 4月20日(水) 午後1時から午後4時
■ところ 美土里山村開発センター
■内容 子育て相談員の森中泰子さん(広島市在住)が相談に応じます。
■申込み 保健医療課各支所市民生活課へ事前に申し込んでください。

酒をやめたい、酒で困っている、またその家族の相談に 断酒会 広島断酒ふたば会 中村忠
■とき・時間 4月22日(金)例会 午後7時〜午後9時
■ところ 吉田公民館
※詳しい内容は、広島断酒ふたば会へお問い合わせください。

ごみの収集日 一部の地域で変わります
市民生活課 TEL.42-5616

4月1日から、吉田・高宮・美土里・向原の一部の地域で、ごみを集める日が変わります。皆さんには迷惑をおかけしますが、協力をお願いします。
※なお、「粗大ごみ」の収集日は毎年変更になります。
※既に配付している新しい「収集カレンダー」も参考にしてください。

- 美土里(生桑・北本郷(矢賀以外)・高宮(川根))
■燃えるごみ 月・木曜日
■古紙 第1・3水曜日
■ペットボトル・紙パック・トレイ 第4水曜日
■燃えないごみ・有害ごみ 第1・3金曜日
- 高宮(船佐来原) ●甲田(甲立・吉田(印内))
■燃えるごみ 火・金曜日
■古紙 第2・4水曜日
■ペットボトル・紙パック・トレイ 第1水曜日
■燃えないごみ・有害ごみ 第1・3月曜日
- 美土里(本郷(矢賀のみ)・横田) ●吉田(相合・山部・多治比の一部・中馬の一部・西浦・吉田の一部・常友の一部)
■燃えるごみ 火・金曜日
■古紙 第2・4水曜日

- ペットボトル・紙パック・トレイ 第1水曜日
■燃えないごみ・有害ごみ 第1・3水曜日
 - 八千代全域
■吉田(中馬の一部・常楽寺・山手・川本の一部・高野・桂の一部・長屋・常友の一部・多治比の一部・上入江)
■燃えるごみ 火・金曜日
■古紙 第2・4水曜日
■ペットボトル・紙パック・トレイ 第3水曜日
■燃えないごみ・有害ごみ 第2・4月曜日
■吉田(下入江・福原・竹原・桂の一部・吉田の一部・川本の一部・小山・国司)
■甲田(高田原・小原)
■燃えるごみ 火・金曜日
■古紙 第2・4水曜日
■ペットボトル・紙パック・トレイ 第3水曜日
■燃えないごみ・有害ごみ 第2・4木曜日
 - 向原全域
■燃えるごみ 火・金曜日
■古紙 第2・4木曜日
■ペットボトル・紙パック・トレイ 第2水曜日
■燃えないごみ・有害ごみ 第2・4金曜日
- ※向原町区域の回収コースは1本化されます。
日の変更されます)

各種相談・検診の日程

- 芸北地域保健所 保健課
(082)814-3181
「ひきこもり」の相談
■とき 4月28日(木) 午後1時30分〜3時30分
(相談は事前に連絡してください。予約制。秘密は厳守します)
- ところ 芸北地域事務所 第2庁舎2階指導室

「食」のさんぽ道

「春は、ほろにが」 菜の花の Катテ和え

紹介していただきました。



木坂 早苗さん
(安芸高田市食生活改善推進協議会向原支部)



材料(4人分)

- 菜の花……1束 ●にんじん……40g
- 白ゴマ……大さじ2 ●マヨネーズ……大さじ1
- カッターチーズ……1/2カップ ●塩……少々
- カッターチーズから作る
材料 牛乳…400cc 酢…80cc
①鍋に牛乳を入れ、40℃から50℃に温め火を止める。
②木しゃもじでゆっくりとかき混ぜながら少しずつ酢を加えていく。
③10分ほどおき、ザルにふきんを敷きこす。
④ふきんに入れたまま水で静かに振り洗いをする。
⑤軽く水気を切る。1/2カップほどのカッターチーズができあがる。
- そしていよいよ菜の花の Катテ和え
①菜の花は熱湯で色よくゆで、3cmくらいに切る。
②にんじんは太めのせん切りにし、さっとゆでる。
③すりばちで白ゴマをすり、マヨネーズ、カッターチーズ、塩を加えふわっとした和え衣を作る。
④菜の花とにんじんを加えさっと和える。

お知らせ

子どもたちの夢を育む活動へ 助成 広島県子ども夢基金 広島県教育委員会生涯学習課
(082)513-5012



広島県教育委員会では、寄付金をもつとに、自然体験活動・読書活動・ボランティア活動・国際交流活動・スポーツ活動・文化活動など、子どもたちの夢を育む様々な活動に対して助成しています。

■助成額 原則30万円が上限

■応募締切 6月以降の事業 4月28日(木) 9月以降の事業 7月29日(金) 12月以降の事業 10月31日(月) 3月以降の事業 1月31日(火)
■申請 所定の申請書に必要事項を記入して、広島県教育委員会生涯学習課に提出してください。申請書は市教育委員会、各教育分室へ取りに来ていただくか、「広島県子ども夢基金」ホームページから取得することができます。

http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/gakushu/yunekiin/top.htm

HIV抗体検査

■とき 4月25日(月) 午前9時〜11時
(毎月第4月曜日)

■ところ 芸北地域保健所

環境と生活

毎月第1金曜日に 社会保険一日相談所の開設
市民生活課 TEL.42-5616

三次社会保険事務所

(0824)62-3107
今年度も毎月第1金曜日に社会保険一日相談所が開設されます。国民年金・健康保険・厚生年金などの相談がある方は、お気軽にご利用ください。
■ところ 広島北部農協本店(安芸高田市吉田町)
■時間 午前10時〜午後3時
■相談員 三次社会保険事務所専門員

指定金融機関の名称が変わります

会計課 TEL.42-5620

平成17年4月1日に高田郡農業協同組合が、広島千代田農業協同組合と合併し、広島北部農業協同組合として生まれ変わります。

それにともない、安芸高田市の指定金融機関の名称も広島北部農業協同組合となり、本所は本店、支所も支店という呼びかたに変わります。市の公金を取り扱う窓口も9か所から18か所に増えます。新たな窓口は次のとおりです。

- 〔千代田支店、八重出張所、壬生出張所、本地出張所、川戸出張所、南方出張所、蔵迫出張所、大朝支店、新庄出張所〕

春の全国交通安全運動

総務課 TEL.42-5616



春の全国交通安全運動が4月6日(水)〜15日(金)の期間

実施されます。交通ルールを守り、人に優しい交通マナーを実行し、悲惨な交通事故をなくしましょう。

4月1日から 県の事務所が統合されます。

〔安芸高田市関係〕
■土地改良事業を行っていた芸北地域事務所農林局 高田地方農村整備事業所は4月1日から
芸北地域事務所農林局(広島市安佐北区可部4-12-1 TEL(082)814-3181)に統合されます。

■土木関係事務を行っていた芸北地域事務所建設局 吉田支局は4月1日から
広島地域事務所建設局(広島市南区比治山本町16-12 TEL(082)250-8151)に統合され、それぞれで業務が行われます。なお、1年間のみ広島地域事務所建設局吉田分室が置かれ、維持管理事務が行われます。

各支所発

情報掲示板

八千代掲示板

八千代支所市民生活課 ☎ 52-2113

【犬・猫の引き取り】
4月14日(木)10:50 B&G海洋センター

【リハビリ】4月13日(水)・27日(水)
いずれも13:30～15:30 人権福祉センター

【育児相談】
4月4日(月)10:00～11:30 人権福祉センター

【乳児健康診査】
4月21日(木)人権福祉センター 受付13:00～13:15
対象:1歳半児 H15.7.16～H15.10.20生まれ
2歳児 H14.9.16～H14.12.20生まれ
3歳児 H13.9.16～H13.12.20生まれ
※対象の方には個人通知します

【ポリオ予防接種】
4月14日(木)受付13:00～13:15 人権福祉センター

芸術農園「四季の里」八千代の丘美術館 ☎ 52-3050

特別イベント【四季の里春まつり】
4月17日(日)11:00～ ミニコンサート・バザー等

八千代教育分室 ☎ 52-2115

【移動図書館さわやか号】
刈田地区 4月20日(水)／根野地区 4月21日(木)


【おはなし会】
4月9日(土)11:00～11:30 人権福祉センター研修室

【読書会】
4月9日(土)13:00～15:30 人権福祉センター研修室

向原掲示板

向原支所地域振興課 ☎ 46-3112

かたくり祭開催
■とき 4月2日(土)～10日(日) 午前10時～
■ところ 安芸高田市向原町 長田川之内地区
斜面に敷き詰められたように、薄紫色の可憐なかたくりの花が咲き誇ります。また、地元の方たちによるバザーや特産品の販売も行われます。



向原支所市民生活課 ☎ 46-3113

【育児相談】
4月25日(月)受付9:30～11:30 向原保健センター

【ポリオ予防接種】4月20日(水)
向原保健センター 受付12:45～13:15
対象者:生後3～90月未満で2回内服していない乳幼児
※対象の方には個人通知します

【犬・猫の引き取り】
4月6日(水)・20日(水)10:00 向原支所

甲田掲示板

甲田支所市民生活課 ☎ 45-5120

【健康相談】
午前の部10:00～11:30／午後の部13:30～15:00
4月 4日(月)午前:小原中央集会所
19日(火)午前:小原中央集会所
午後:ふれあいセンターこうだ

【リハビリ】4月6日(水)・27日(水)13:30～16:00
ふれあいセンターこうだ

【育児相談】
4月13日(水)10:00～11:00 ふれあいセンターこうだ

【幼児健康診査】4月14日(木) 受付13:00～13:45
ふれあいセンターこうだ 対象者には個人通知します

【乳児健康診査】
4月28日(木) 受付13:00～13:30
ふれあいセンターこうだ 対象者には個人通知します

【ポリオ予防接種】
4月21日(木) 受付13:00～13:20
ふれあいセンターこうだ 対象者には個人通知します

【犬・猫の引き取り】4月14日(木)11:35 甲田支所

甲田教育分室 ☎ 45-4311

【移動図書】4月8日(金)・22日(金)15:30～17:00
小田小学校・小原保育所・ケアハウス

【かみしばい会】4月23日(土)14:00～15:30 ミューズ

【市民セミナー】4月27日(水)13:30～ ミューズ

吉田掲示板

吉田人権会館(旧隣保館) ☎ 42-2826

【リハビリ】
4月11日(月)・25日(月)13:30～15:30 吉田人権会館

【ポリオ予防接種】4月6日(水)・27日(水)
受付13:00～13:30 吉田運動公園
対象者:3～90ヶ月未満で2回内服していない乳幼児
対象者には個人通知します。

【育児相談】
4月20日(水) 10:00～15:00 (正午から1時間休み)
ふれあいセンターいきいきの里

【3歳児健診】
4月7日(木) 受付13:00～13:30
対象者:平成13年10月～12月生まれ
ふれあいセンターいきいきの里

市民生活課 ☎ 42-5616

【犬・猫の引き取り】
4月6日(水)・20日(水)9:30 市役所本庁

保健医療課 ☎ 42-5619

【健康相談】
午前の部10:00～11:30／午後の部13:30～15:00

4月 5日(火)午前:山部集会所
6日(水)午前:於手保集会所
午後:上市集会所
7日(木)午前:常友消防コミュニティ集会所
8日(金)午後:沖原集会所
13日(水)午前:新屋郷集会所
午後:甲元集会所
18日(月)午後:西浦下集会所
午後:大浜集会所
19日(火)午前:小山集会所
午後:長屋集会所
20日(水)午後:下中馬集会所

美土里掲示板

美土里支所市民生活課 ☎ 54-0313

【乳児健診】
4月15日(金) 山村開発センター 受付13:00～13:30
対象 乳児:H16.12.1～H17.2.28生まれ
H16. 6.1～H16.8.31生まれ
1歳半児:H15.7.15～H15.10.15生まれ
2歳児:H14.9.15～H14.12.15生まれ
3歳児:H13.10.15～H13.12.15生まれ

【ポリオ予防接種】
4月22日(金)受付13:00～13:30 山村開発センター

【犬・猫の引き取り】
4月14日(木)10:00 美土里支所

美土里教育分室 ☎ 59-2120

【げんき広場】
4月 6日(水) 休み
4月20日(水) 総会
4月27日(水) 絵本の読み聞かせ
いずれも10:00～11:30 山村開発センター

高宮掲示板

高宮支所市民生活課 ☎ 57-0313

【育児相談】
4月12日(火)10:00～12:00
基幹集落センター

【ポリオ予防接種】
4月7日(木)受付13:00～13:15
基幹集落センター
※対象者には個人通知します

【犬・猫の引き取り】
4月14日(木) 9:00 安芸高田市高宮支所
9:30 来原コミュニティセンター